

「赤城・黒檜山山行報告」

(山 域) 上毛三山

(コース) 黒檜山登山口駐車場～山頂
～絶景スポット～駐車場

(日 時) 2020年2月6日(木)

(天 候) 曇り

(参加者) 佐藤美(CL)、秋山(記録)

(行 程) 05:00 千葉発～08:30 黒檜山登山口
駐車場～09:00 登山口～10:40 山頂～10:50 絶
景スポット～12:15 駐車場



○その他情報

(温 泉) 「あいのやまの湯」(食事+入浴セット 1,100円※平日のみ～2/28まで)
露天風呂、サウナ、リンスインシャンプー、ボディーソープ有、
更衣室ロッカー(100円返金有)

(山行報告)

今回Sさんから平日山行のお誘いを頂いて、ちょうどシフトの休みが合ったのでお願いした。当初谷川岳を予定していたが、雪山の経験も少ないので泣きを入れて赤城山にしてもらった。山行日に近づいてくると、これまでなりを潜めていた冬將軍様が数年に一度の寒波を伴って到来とのことで心配が膨らんだ。

しかし、当日赤城山へ向かうと山塊が茶色く見え、逆に雪があるのかと心配になった。

車を進めて行くと姫百合駐車場辺りで雪がチラつき始め、おのこ駐車場へ着くと地吹雪が吹き付けてきて気持ちが怯んだ。



黒檜山登山口へ車を移動させると、ちょうど風を受けずに準備することができた。

準備を済ませて登山口へ向かうと、おのこ駐車場のトイレで会った男性2名のパーティがちょうどスタートする所で、躊躇せずに先行して頂いた。

登りは終始風が強いものの雪はたまに混じってくる程度だった。

途中男女のペアとすれ違い、山頂の方が風が弱いとナイスな情報を頂く。

上の方が風が弱いなんて事があるのかと思っていたが、山頂に到着すると不思議と風は弱かった。

記念撮影を済ませて、眺望は期待出来ないのだが、一応絶景ポイントへ向かう。が、やはり想像通り全然ダメだった。



しかし、周りの木々の枝は白く霧氷となっていて、北側の樹林は見事だし、途中の霧氷のトンネル道も綺麗だった。そして時より刺す陽がそれらの表情も変え、白銀の世界を素晴らしく演出していた。

分岐まで戻ると、男性パーティは駒ヶ岳に向かったようでトレースが残っていたが、我々は安全にピストンで戻ることにし下山した。

計画では続けて地蔵岳でスノーシュー、ワカンハイクをする予定だったが、ほぼ満足してしまったので中止としたw

Sさんがスノーシューを持って来ていたので、折角なので試し履きさせて貰い駐車場近くで遊ぶと、なるほどワカンよりも浮力があって快適で小走りも出来そうだ。

さて、いよいよ満足してしまい下界へ戻り日帰り温泉あいのやまの湯へ向かう。

入浴だけのつもりだったが食事セットで1100円(平日限定~2/28迄)と、そのリーズナブルさに惹かれて思わずセットにしてしまった。

そして温泉で冷えた身体を温めてお腹も充たして帰路についた。

当日歩いた距離と時間は短かったが、悪天候の中を歩けたのは自分にとって良い経験となった。

お声掛け頂いたSさんに感謝！またご一緒できたら嬉しい。了。

